

令和4年第4回浅川町議会定例会

議事日程（第1号）

令和4年9月5日（月曜日）午前9時開会

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 町長提案理由の説明

（報告第5号、認定第1号～第9号、議案第32号～第40号）

本日の会議に付した事件

議事日程と同じ

出席議員（11名）

| | | | |
|-----|-------|-----|-------|
| 1番 | 菅野朝興君 | 2番 | 兼子長一君 |
| 3番 | 会田哲男君 | 4番 | 木田治喜君 |
| 5番 | 岡部宗寿君 | 6番 | 渡辺幸雄君 |
| 8番 | 須藤浩二君 | 9番 | 上野信直君 |
| 10番 | 角田勝君 | 11番 | 金成英起君 |
| 12番 | 水野秀一君 | | |

欠席議員（なし）

地方自治法第121条第1項の規定により説明のため出席した者の職・氏名

| | | | |
|--------|-------|----------------|--------|
| 町長 | 江田文男君 | 副町長 | 小池大介君 |
| 教育長 | 真田秀男君 | 総務課長 | 岡部真君 |
| 企画商工課長 | 坂本克幸君 | 農政課長 | 生田目源寿君 |
| 建設水道課長 | 生田目聡君 | 会計管理者兼 税務課長 | 我妻美幸君 |
| 保健福祉課長 | 佐川建治君 | 住民課長 | 関根恵美子君 |
| 教育課長 | 高野喜寛君 | 代表監査委員 | 小針藤助君 |

会議に職務のため出席した者の職・氏名

議会事務局長 田子広子 主 事 生方健人

開会 午前 9時00分

◎議長開会挨拶

○議長（水野秀一君） 改めまして、おはようございます。

令和4年第4回浅川町議会定例会の開会に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

議員各位には、公私ともに何かとご多忙の折、ご参集を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本定例会に町長から提出された議案については、報告事項が1件、決算の認定が9件、条例の一部改正が1件、令和4年度各会計補正予算が8件、人事が1件、合計20件となっております。このほか、議員発議が2件提出されております。また、一般質問は8人で23項目となっており、会期を本日より12日までの8日間とする予定であります。

議員の皆様におかれましては、議案内容をよく理解され、町発展と町民の福祉向上のため、十分なご審議をお願い申し上げ、開会の挨拶といたします。

◎町長招集挨拶及び行政報告

○議会事務局長（田子広子君） 町長招集に当たっての挨拶及び行政報告。

〔町長 江田文男君登壇〕

○町長（江田文男君） 皆さん、改めておはようございます。

令和4年第4回定例会を招集しましたところ、議員の皆様には全員ご出席いただき、誠にご苦労さまです。

議案等は、ただいま議長から説明があったとおりで、令和3年度決算における健全化判断比率等の報告、一般会計及び特別会計における決算の認定、条例の一部改正、各補正予算、人事案件を提案しております。慎重審議くださいますことをお願い申し上げて、挨拶に代えさせていただきます。

引き続き、行政報告を申し上げます。

1点目につきましては、新型コロナウイルス感染症対策についてであります。

60歳以上の新型コロナウイルスワクチンの4回目接種につきましては、8月27日、28日、9月4日の日程で、約2,100人を対象に実施いたしました。

また、コロナ禍を踏まえた今後の主な行事につきましては、敬老会は中止となりますが、さんぎょうまつり等、その他の行事については、現在のところ感染防止対策を講じながら実施する方向で考えております。

2点目につきましては、浅川中学校建設事業についてであります。

今年度、予算計上しております浅川中学校施設整備実施設計委託については、現在、打合せ等を進め、来年度の工事発注に向け、業務を進めているところであります。

なお、用地取得箇所については、8月の農業委員会に農地転用申請をしたところであります。

また、中学校建設事業に伴い、小室源四郎・ヨシコ夫妻奨学資金基金の取扱いについては、親族の方や関係

者をご相談をさせていただき、基金を取り崩し、中学校建設事業費の一部に充当させていただくことにご賛同いただきました。今後、基金の取崩しに伴う条例の一部改正を予定しております。

3点目につきましては、浅川中学校野球部全国大会出場に伴う関連予算の予備費充当についてであります。

浅川中学校野球部が福島県大会で準優勝し、4年ぶりに東北大会に出場、準優勝というすばらしい成績を収め、浅川中学校開校以来初の全国大会出場を果たしました。札幌市で開催された全国大会出場に伴い、選手、関係者の旅費、交通費や大会出場の横幕や看板作成費用として、391万2,000円を予備費から充当させていただきました。結果は初戦敗退となりましたが、コロナ禍において、全国大会出場という明るい元気を与えるニュースになったものと考えております。

4点目につきましては、地方版図柄入りナンバープレートについてであります。

現在、いわき市が中心となって導入に向けた動きが進められており、先般、いわきナンバー管内の町村長へ導入に係る意向調査があったことから、本町としては同意する旨、回答したところであります。

なお、地方版図柄入りナンバープレートの概要につきましては、配付資料を参照願います。

5点目につきましては、旧大平病院跡地に整備が予定されているグループホームについてであります。

現在、町有地の賃貸借契約に向けて最終的な調整を行っているところであり、引き続き事業者との協議を進めてまいります。

6点目につきましては、町内事業所の閉鎖についてであります。

コメリハード&グリーン浅川店が9月4日をもって閉店となったほか、関東精工浅川工場が10月20日をもって閉鎖予定となりました。

関東精工については、35年以上にわたり本町で操業していた事業所ではありますが、企業としての判断であり、やむを得ないものと考えております。

以上、報告申し上げます。

◎開会及び開議の宣告

○議長（水野秀一君） ただいまの出席議員数は11名であります。定足数に達しておりますので、令和4年第4回浅川町議会定例会を開会します。

これから本日の会議を開きます。

なお、本定例会は令和3年度一般会計ほか特別会計及び上水道事業会計の決算認定があることから、本日と9月9日の2日間、代表監査委員、小針藤助君が説明員として出席されておりますので、ご報告いたします。

ここで、暑い方は上着を脱いでも結構です。

◎議事日程の報告

○議長（水野秀一君） 本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

◎会議録の訂正

○議長（水野秀一君） ここで、以前にお配りしております令和4年第2回定例会浅川町議会会議録及び令和4年第3回定例会浅川町議会会議録に訂正箇所がありますので、報告させます。

議会事務局長、田子広子君。

○議会事務局長（田子広子君） それでは、報告いたします。

本日お配りしております浅川町議会定例会会議録正誤表をご覧ください。

誤記がありました箇所を読み上げます。

令和4年第2回定例会浅川町議会会議録の82ページ、下から2行目の「12月の一般質問で提案のD案であります。D案は、校舎内敷地東側既存体育館の前に新校舎を配置する案であります。」の下線部分、「D案」が「B案」と誤って表記されておりました。

次に、令和4年第3回定例会浅川町議会会議録の94ページ、19行目の「社川と殿川の合流点、川岸には浅川陣屋、処刑場跡の石碑が建てられています。」の下線部分、「浅川陣屋」が「浅川寺院や」と誤って表記されておりました。

11番、金成英起議員から申出がございましたので、議長、議会運営委員会並びに会議録署名議員の了解を得まして、正誤表の配付により誤記がありました箇所を訂正させていただくものでございます。誠に申し訳ございませんでした。

以上でございます。

◎会議録署名議員の指名

○議長（水野秀一君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本定例会の会議録署名議員は、会議規則第120条の規定により、

1番 菅野朝興君

2番 兼子長一君

を指名します。

◎会期の決定

○議長（水野秀一君） 日程第2、会期の決定を議題とします。

会期及び日程について、事務局に朗読させます。

議会事務局長、田子広子君。

〔議会事務局長（田子広子君）朗読〕

○議長（水野秀一君） 本定例会のため、去る8月26日に議会運営委員会が開催されております。

議会運営委員長の報告を求めます。

議会運営委員長、金成英起君。

〔議会運営委員長 金成英起君登壇〕

○議会運営委員長（金成英起君） おはようございます。

令和4年第4回浅川町議会定例会に当たり、去る8月26日に開催いたしました議会運営委員会の協議の結果を報告いたします。

本定例会に町長から提案される案件は、報告が1件、決算の認定が9件、条例の一部改正が1件、令和4年度各会計の補正予算が8件、人事が1件、合わせて20件であります。このほか議員発議が2件となっております。これらを審議するため、本日9月5日から9月12日までの8日間の会期とすることになった次第であります。

日程については、本日は提案理由の説明、6日は一般質問、9日と12日に議案の審議を行う予定であります。

次に、一般質問に当たっては、質問者が8名で23項目となっております。今までと同じように、前置き短く、明瞭かつ簡潔に行いながら、建設的立場で議論し、円滑かつ効率的な議会運営に特段のご協力をお願い申し上げます。

以上であります。

○議長（水野秀一君） 本定例会の会期は、本日から9月12日までの8日間にしたいと思います。ご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（水野秀一君） 異議なしと認めます。

したがって、会期は本日から9月12日までの8日間に決定しました。

なお、審議の状況によっては日程の追加、繰下げをしたいと思います。ご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（水野秀一君） 異議なしと認めます。

したがって、審議の状況によっては日程の追加、繰下げをすることに決定しました。

議案については、事前に配付されておりますので、会議規則第38条に基づき朗読を省略いたします。

◎報告第5号の上程、説明

○議長（水野秀一君） 日程第3、町長提案理由の説明を行います。

報告第5号 令和3年度決算における健全化判断比率及び資金不足比率の報告についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長、江田文男君。

○町長（江田文男君） 本件につきましては、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、監査委員の審査意見を付し、議会へ報告するものであります。

令和3年度決算における健全化判断比率は、実質赤字比率及び連結実質赤字比率についてはいずれも黒字であるため算定されておらず、実質公債費比率は5%で、早期健全化基準の25%を下回っており、将来負担比率についてはマイナス比率となったため、算定されませんでした。

資金不足比率につきましては、浅川町が経営する上水道事業会計、農業集落排水事業特別会計、公共下水道事業特別会計、宅地造成事業特別会計のいずれも資金不足はなく、算定されておりません。

引き続き、健全な財政運営を心がけてまいります。

以上、ご報告申し上げます。

○議長（水野秀一君） 提案理由の説明は終わりました。

◎認定第1号～認定第9号の一括上程、説明

○議長（水野秀一君） 認定第1号 令和3年度浅川町一般会計歳入歳出決算の認定について、認定第2号 令和3年度浅川町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について、認定第3号 令和3年度浅川町宅地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について、認定第4号 令和3年度浅川町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について、認定第5号 令和3年度浅川町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について、認定第6号 令和3年度浅川町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について、認定第7号 令和3年度浅川町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について、認定第8号 令和3年度花火の里ニュータウン汚水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について、認定第9号 令和3年度浅川町上水道事業会計決算の認定について、以上の9議案が関連しておりますので、会議規則第37条の規定に基づき一括議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長、江田文男君。

○町長（江田文男君） 令和3年度浅川町一般会計、各特別会計及び上水道事業会計の決算の認定についてご説明申し上げます。

令和3年度は引き続きコロナ禍の中、様々な制約を受けながらの事業執行となりましたが、議員各位のご理解とご協力により、新型コロナウイルス感染症対策、子育て支援、町民の健康管理、福祉、教育環境の充実、道路網の整備、公共下水道の面整備等に取り組み、第5次振興計画の実施計画に基づく各種事業を推進し、町民福祉の向上に努めてきたところでございます。

初めに、一般会計より申し上げます。

令和3年度の予算総額は当初予算で31億5,100万円でしたが、12度にわたる補正予算で9億1,367万1,000円を追加し、令和2年度からの繰越事業費2億4,339万3,000円を合わせて、総額43億806万4,000円となったとこ

ろであります。

歳入総額につきましては41億170万2,000円、前年対比75.5%、歳出総額は38億8,228万5,000円、前年対比75.5%となりました。

歳入歳出差引額は2億1,941万7,000円、前年対比75.2%となり、実質収支額は繰越明許費繰越額5,104万3,000円を差し引き、1億6,837万4,000円となりました。

経常収支比率につきましては78.9%で、前年対比4.7ポイントの減となりました。

次に、歳入における決算の主なものについて申し上げます。

町税につきましては6億5,717万3,000円で、前年対比95.3%、歳入に占める割合は16.0%となりました。町民税は前年対比96.5%、固定資産税は前年対比92.0%となりました。

地方譲与税につきましては3,864万4,000円、前年対比101.4%、また地方消費税交付金につきましては1億4,987万2,000円、前年対比108.0%となりました。

地方交付税につきましては16億4,090万4,000円、前年対比94.3%、9,936万3,000円の減となりましたが、歳入に占める割合は40.0%となり、前年度より7.9ポイントの増となりました。

国庫支出金ですが6億1,133万7,000円、前年対比45.5%、7億3,132万3,000円の減となりました。内訳としましては、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費補助金8,939万5,000円の皆増、新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金5,275万4,000円の皆増、住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業費補助金4,280万円の皆増、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金3,001万4,000円の増、農村地域防災減災事業費補助金853万2,000円の増、社会資本整備総合交付金（住宅）823万8,000円の増、障害者自立支援給付費国庫負担金753万4,000円の増、子育て世帯生活支援特別給付金事業費負担金460万円の皆増、マイナポイント事業費補助金430万4,000円の皆増、特別定額給付金給付事業費補助金6億2,950万円の皆減、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金1億1,936万7,000円の減、公共土木施設災害復旧費負担金（過年災）1億1,737万7,000円の減、公共社会教育施設災害復旧費補助金3,877万7,000円の皆減、社会資本整備総合交付金（防災・安全交付金）1,643万9,000円の減、公立学校情報機器整備費補助金1,590万3,000円の減、社会保障・税番号システム整備費補助金1,372万8,000円の減、災害廃棄物処理事業費補助金1,319万8,000円の皆減、公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金937万2,000円の皆減、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費負担金754万円の皆減、特別定額給付金給付事務費補助金489万8,000円の皆減、農業水路等長寿命化防災減災事業補助金309万円の減となりました。

県支出金につきましては1億9,932万1,000円、前年対比45.8%、2億3,545万7,000円の減となりました。内訳としましては、農業水路等長寿命化・防災減災事業補助金1,534万1,000円の皆増、農業水利施設保全合理化事業補助金600万円の増、障がい者自立支援給付費県費負担金384万7,000円の増、子どもの医療費助成事業補助金355万4,000円の増、原油高騰対応生活困窮世帯緊急補助事業補助金96万円の皆増、強い農業・担い手づくり総合支援交付金（被災農業者支援型）は3,081万6,000円の皆減、ふくしま森林再生事業補助金1,429万9,000円の減、農業環境整備事業補助金300万円の皆減、先駆的健康づくり実施支援事業補助金120万円の皆減、福島県子ども・子育て支援交付金112万5,000円の減、福島県避難所の新型コロナウイルス感染対策強化事業補助金100万円の皆減となりました。

繰入金は1億8,518万1,000円、前年対比80.9%となりました。財政調整基金繰入金5,000万円の減、特別会計繰入金618万7,000円の増が主な要因であります。

繰越金は2億9,172万6,000円、前年対比69.3%となりました。

諸収入は4,671万1,000円、前年対比94.1%となりました。

町債については1億8,480万9,000円、前年対比69.3%と減少し、歳入に占める割合は4.5%となりました。辺地対策事業債2,860万円の皆増、緊急防災・減災事業債1,340万円の増、緊急自然災害防止対策事業債570万円の皆増、一般補助施設整備等事業債450万円の皆増となったものの、公共土木施設災害復旧事業債（過年災）3,140万円の減、社会資本整備総合事業債2,970万円の減、社会教育施設災害復旧事業債（過年災）2,070万円の皆減、災害対策債1,310万円の皆減、減収補てん債907万1,000円の皆減、学校教育施設等整備事業債830万円の皆減、過年単独災害復旧事業債（農林漁業施設）560万円の皆減、社会教育施設災害復旧事業債（単独災）520万円の皆減、過年補助災害復旧事業債（農地・農林漁業施設）510万円の皆減、農地等小災害復旧事業債470万円の皆減となりました。

以上、歳入について申し上げましたが、町税、各分担金、使用料の収入未済額が前年対比92.9%の2,836万円となり、適正な管理徴収に努めた結果、減少いたしました。今後も管理徴収を強化し、収納率の向上を図ってまいりたいと考えております。

次に、歳出における決算の主なものについて申し上げます。

歳出総額38億8,228万5,000円、前年対比75.5%、12億5,672万9,000円の減となりました。

歳出全般につきましては、台風第19号による災害復旧事業及び新型コロナウイルス感染症緊急経済対策特別定額給付金等の減により、大幅な減となっております。その他の事業についても、効率的な予算の執行と創意的な工夫をしながら、経費の削減に努めてきたところであります。

総務費についてであります。総務課、税務課、住民課の事務事業を行い、浅川町役場庁舎等建設基金積立金2億円の皆増、旧小学校プール解体工事1,631万3,000円の皆増、勤怠管理システム導入委託580万3,000円の皆増、公共施設等総合管理計画改定業務委託500万5,000円の皆増、特別定額給付金6億2,950万円の皆減、財政調整基金積立金4,000万円の減、新型コロナウイルス感染症対策臨時給付金3,129万5,000円の皆減、コミュニティ助成事業補助金1,340万円の減、浅川町個別施設計画策定業務委託1,241万9,000円の皆減等により、前年対比64.5%、5億4,058万6,000円の減となりました。

民生費につきましては、児童福祉、老人福祉、障がい者福祉等を含め、住民福祉向上のための事業を実施いたしました。浅川町子育て世代支援給付金2,495万円の皆減、子育て世帯への臨時特別給付金754万円の皆減、地域福祉センター管理補助金442万9,000円の皆減、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費9,090万円の皆増、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金4,520万円の皆増、障がい福祉サービス給付金等1,715万9,000円の増、臨時福祉灯油等助成金258万円の皆増等により、前年対比121.2%、1億2,199万円の増となりました。

衛生費では、上水道事業への繰出金、予防接種や健康診査をはじめとする各種検診等を実施しましたが、新型コロナウイルスワクチン接種事業費7,808万6,000円の増、石川地方生活環境施設組合分賦金3億1,766万4,000円の減、被災建造物自費解体償還金523万円の皆減等により、前年対比62.1%、2億6,277万5,000円の減

となりました。

労働費については、労働振興のための各施設の管理運営を実施いたしました。勤労者体育センター維持補修費89万1,000円の減等により、前年対比82.2%、87万8,000円の減となりました。

農林水産業費では、農業委員会に関する事務、農林業の振興を図るための事業を行いました。主な事業として、水田作物振興助成事業、畜産振興、中山間地域等直接支払事業及び多面的機能支払事業、農道、水路の補修、修繕工事、農業土木事業補助、ふくしま森林再生事業等を実施いたしました。

農林水産業費全体では、前年対比99.9%、12万8,000円の減となりました。農業用水路等改修事業3,520万2,000円の皆増、農業水利施設保全合理化事業（機能保全計画策定）1,247万7,000円の皆増、水田作物振興補助金1,050万9,000円の増、震災対策農業水利施設整備事業（耐震性調査）896万3,000円の増、農道等維持補修費861万8,000円の増、強い農業・担い手づくり総合支援交付金（被災農業者支援型）3,252万4,000円の皆減、ふくしま森林再生事業1,994万円の減、農業水利施設保全合理化事業（施設計画策定）608万円の皆減等が主な要因であります。

商工費では、商工業振興のための各事業を行うとともに、商工業振興事業補助金、中小企業制度資金利子補給事業補助金、中小企業経営合理化資金融資制度貸付金、両町青年会への補助金等を交付いたしました。商品券等発行事業3,413万5,000円の皆増、新型コロナウイルス対策事業者支援補助金885万4,000円の皆増、新型コロナウイルス感染症防止対策備品購入費442万7,000円の皆増、花火打上事業補助金430万円の皆増等により、前年対比174.5%、5,286万5,000円の増となりました。

土木費では、町道改良、側溝改修等、道路、河川における施設の維持管理を行い、安全確保のための整備を図ってまいりました。また、125戸の町営住宅、定住促進住宅みのわ団地80戸及び定住・移住促進住宅滝ノ台団地4戸の維持管理のために、各種修繕工事等を実施いたしました。

土木費全体では前年対比91.3%、3,483万4,000円の減となりました。社会資本整備総合交付金事業による防災・安全分（道路・橋梁補修）2,995万4,000円の減、社会資本整備総合交付金事業による道路分（改良等）271万2,000円の減、道路新設改良費単独事業分856万8,000円の減、下水道事業特別会計繰出金2,001万4,000円の減、宅地造成事業特別会計繰出金40万8,000円の減等が主な要因であります。

消防費では、町民の生命と財産を守るための事業を行いました。消防費全体では、須賀川地方広域消防組合負担金1,049万4,000円の増、浅川町防災備蓄倉庫建設事業1,843万1,000円の皆減、瀧大川橋河川水位監視設備設置工事734万8,000円の皆減、デジタル簡易無線通信システム整備工事561万7,000円の皆減、新型コロナウイルス対策関連備品購入費469万7,000円の皆減、防災ハザードマップ作成業務委託396万円の皆減、地域防災計画改定業務委託319万円の減等となり、消防費全体では前年対比83.1%、3,682万1,000円の減となりました。

教育費であります。教育委員会の基本目標であります「ふるさとを愛し、自ら心身を鍛える、心豊かな町民を育成する」を目指し、各種事業を行いました。主な事業といたしましては、浅川中学校施設整備に伴い、基本設計、用地測量、用地鑑定を実施したところであります。また、図書館事業では交流の場として人との出会いの場となるように、読み聞かせや各種教室を開催しました。公民館事業では、各種学級講座を通じて生涯学習の充実に努めたところであります。

教育費全体では前年対比83.4%、1億437万4,000円の減となりました。学校施設整備工事基本設計業務委託

1,617万円の皆増、こども園通園バス購入費1,239万2,000円の皆増、浅川中学校敷地測量等業務委託1,141万1,000円の皆増、通学バス運転業務委託665万3,000円の増、GIGAスクール構想によるタブレット等備品購入費7,835万7,000円の皆減、同じく公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業3,611万3,000円の皆減、中学校プール循環浄化装置更新工事1,210万円の皆減、小学校いす式階段昇降機設置工事583万円の皆減、武道館下屋設置事業577万4,000円の皆減等が主な要因です。

災害復旧費では、農用地等補助災害復旧事業1億9,654万5,000円の皆減、農用地等単独災害復旧事業3,583万1,000円の皆減、公共土木施設補助災害復旧事業1億5,434万4,000円の減、公共土木施設単独災害復旧事業1,280万円の減、社会教育施設補助災害復旧事業4,940万2,000円の皆減、社会教育施設単独災害復旧事業835万4,000円の皆減、災害廃棄物処理委託230万2,000円の皆減となりました。

公債費につきましては、地方債の元利償還金で前年対比105.2%、1,217万5,000円の増となりました。臨時地方道整備事業債等7件の償還終了による減、公共事業等債等5件の元金償還開始による増、緊急防災・減災事業債等8件の利子償還開始による増等が主な要因であります。

また、歳出を性質別に見ますと、義務的経費につきましては12億6,777万8,000円となり、前年対比101.5%となりました。投資的経費につきましては3億9,310万3,000円で、前年対比41.5%となりました。その他の経費につきましては22億2,140万4,000円となり、前年対比75.4%となったところでございます。

次に、特別会計について申し上げます。

国民健康保険特別会計につきましては、歳入総額6億41万7,000円、歳出総額5億8,987万1,000円となりました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受ける中で、保険給付及び生活習慣病の重症化予防、健康寿命の延伸のため、保健事業の取組を行ったところであります。

宅地造成事業特別会計につきましては、歳入総額272万7,000円、歳出総額184万3,000円となりました。今後も経済状況等を見極めながら、販売促進に努めてまいりたいと考えております。

介護保険特別会計につきましては、歳入総額6億4,850万円、歳出総額6億765万5,000円となり、介護サービス利用状況は延べ6,436件、5億307万2,000円の介護給付を行いました。地域支援事業では3,941万4,000円となり、介護予防事業の拠点となる地域包括支援センターの運営、高齢者の健康づくりや、いつまでも自分らしく自立した生活が送れるよう高齢者の生活支援を行ったところでございます。

農業集落排水事業特別会計につきましては、歳入総額722万7,000円、歳出総額654万円となりました。大草地区農業集落排水事業は、平成16年8月に供用を開始してから18年が経過し、令和3年度末の接続戸数は一般家庭17戸、集会所、消防屯所の計19件となっております。今後も加入促進を図ってまいります。

公共下水道事業特別会計につきましては、歳入総額2億9,570万4,000円、歳出総額2億5,915万円となりました。特定環境保全公共下水道事業費では、第4期整備区域の事業に着手しており、年度末の整備済み面積は114.5ヘクタールとなりました。年度末の下水道普及率は42.7%、接続率は61.0%となっております。今後も引き続き加入促進を図ってまいります。

後期高齢者医療特別会計につきましては、歳入総額7,091万2,000円、歳出総額7,037万3,000円となり、事業方針どおり施策の成果を上げることができました。

花火の里ニュータウン汚水処理事業特別会計につきましては、歳入総額546万3,000円、歳出総額310万1,000

円となりました。今後も花火の里ニュータウン汚水処理事業の円滑な運営と、その経理の適正に努めてまいりたいと考えております。

次に、上水道事業会計の経営状況につきましては、収益的収支では総収益1億6,772万5,000円、総費用1億6,976万4,000円で、差引額203万9,000円となりました。また、資本的収支においては、総収入6,046万2,000円、総支出8,629万5,000円で、不足額2,583万3,000円は当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額と過年度分損益勘定留保資金で補填いたしました。今後とも、町民の方々が安全・安心に使用できる水道水の供給に取り組むとともに、施設の整備、維持管理、経営の効率化に努めてまいります。

以上のとおり、一般会計、各特別会計の令和3年度の決算及び上水道事業会計の令和3年度の決算につきまして、その概要を申し上げます。

なお、各会計における科目別主要な施策の成果につきましては、別冊により記述したとおりであります。

よろしくご審議をいただきたいと思っております。

○議長（水野秀一君） 次に、代表監査委員より令和3年度決算審査の報告を求めます。

代表監査委員、小針藤助君。

〔代表監査委員 小針藤助君登壇〕

○代表監査委員（小針藤助君） 監査委員の小針でございます。よろしくどうぞお願いします。

ただいま町長さんより、提案理由の中で詳細のご説明をいただきました。その決算の審査ということでまとめられたのが、皆様のお手元にある決算審査の報告書であります。一般会計、特別会計の分と、それから水道事業ということで、これから概要をご説明を加えながら審査の報告をお伝えしたい、ご報告申し上げたいと思います。

まず初めに、内容に入る前に、令和3年度、我々、木田委員と2人で審査に当たってまいりましたが、どんなことで注意を払いながらというようなところで、簡単に二、三点申し上げたいと思います。

取りも直さず、皆さんご承知のとおり、町の予算はいかに効率的に使われて、少ない予算で大きな成果を上げるかということに尽きるんだろうというふうに思いますが、また一方で単年度会計ということが採用されております。この会計が採用されるということについてのいろんな根拠はあるかとは思いますが、単年度会計、非常に私なんかはある意味、効果的な事業を行うのにどうなんだろうとなんていう疑問を持ったこともあるんですが、そんなことを考えながら1年間やらせていただきました。

それで、結論として、やはり1つ言葉として上がってきたのが、やっぱり内部統制の問題でした。

それから、要するに単年度会計をやるということは、おのずと常に事業の見直しが行われなくちゃならないんだろうというふうなこともちょっと感じました。補助金、助成金等について、あるいは3年度は準公金についても、各課で所管している通帳管理とか印鑑管理、そんなものもちょっと見せていただいております。

それから、不用額の発生状況、これもちょっと注目をさせていただいたということでもあります。

それから、IT化への取組、これはもう取りも直さず避けて通ることはできないということに思いますので、ぜひとも引き続き総務課が中心となってほしいというようなことは、職員の皆様方にも申し上げてきたところであります。

それでは、簡単にこれから報告を申し上げます。

まず、お手元の令和3年度浅川町各会計決算審査報告書をご覧になっていただければと思いますが、1ページ目から入らせていただきます。

まず第1、審査の対象、これは当然、今、ご説明あったとおり、一般会計歳入歳出決算、それから7本の特別会計、それから実質収支に関する調書、財産に関する調書ということで、一応審査の対象として上げられております。

審査期間は7月14日、15日、それから20日の3日間で実施をさせていただきました。

審査の結果については、ここはもう最終的な結論となりますが、各会計歳入歳出決算書、同事項別明細書等、実質収支に関する調書、財産に関する調書等は関係法令に準拠して作成されており、そこで使われている計数等は関係諸帳簿等、その他証書類と照合した結果、誤りのないものと認められたということに結論づけました。

続きまして、一般会計、2ページです。

[以下、決算報告書により報告する]

○代表監査委員（小針藤助君） それから、続きまして令和3年度浅川町上水道事業会計決算審査報告についてであります。

これは、若干3ページ程度の報告になりますが、見ていただいて、まず審査の対象はもちろん令和3年度浅川町上水道事業会計決算書ということになります。

審査の期間は、7月14日でした。

審査の方法とすれば、令和3年度浅川町上水道事業会計決算書の計数が正確に計上されているか、あるいは諸帳簿及び証書類等の照合を行いながら、予算執行が定められた目的に従って、事務事業が効果的かつ合法的に執行されたかについて審査をいたしました。

結果、審査に付された令和3年度浅川町上水道事業会計決算書は、関係法令に準拠して作成されており、その計数は関係諸帳簿、その他証書類等を照合した結果、誤りのないものと認められました。また、予算の執行及び関連する事務の処理は適正に行われているものと認められました。

審査の結果の詳細については以下のとおりであるということで、2ページ以下に集計表並びに結果のコメントを載せさせていただきました。ここでは総評だけ申し上げます。

[以下、決算報告書により報告する]

○議長（水野秀一君） 次に、各担当課長の補足説明を求めます。

認定第1号 令和3年度浅川町一般会計歳入歳出決算の認定について。

初めに、歳入について。

総務課長、岡部真君。

○総務課長（岡部 真君） それでは、令和3年度の一般会計決算について補足説明申し上げます。

配付しております令和3年度浅川町一般会計歳入歳出決算書、それから令和3年度の科目別主要な施策の成果説明書をご用意いただきたいと思います。

[以下、詳細に説明する]

○議長（水野秀一君） ここで11時まで休憩いたします。

休憩 午前10時46分

再開 午前11時00分

○議長（水野秀一君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

ここで、代表監査委員は所用のため退席いたします。

〔代表監査委員 小針藤助君退席〕

○議長（水野秀一君） 続いて、歳出に入ります。

議会事務局長、田子広子君。

〔田子議会事務局長、議会費について説明する〕

○議長（水野秀一君） 続いて、総務課長、岡部真君。

〔岡部総務課長、一般管理費、文書広報費について説明する〕

○議長（水野秀一君） 次に、会計管理者、我妻美幸君。

〔我妻会計管理者兼税務課長、会計管理費について説明する〕

○議長（水野秀一君） 総務課長、岡部真君。

〔岡部総務課長、財産管理費、基金費について説明する〕

○議長（水野秀一君） 企画商工課長、坂本克幸君。

〔坂本企画商工課長、電子計算費について説明する〕

○議長（水野秀一君） 次に、総務課長、岡部真君。

〔岡部総務課長、自治振興費について説明する〕

○議長（水野秀一君） 企画商工課長、坂本克幸君。

〔坂本企画商工課長、企画費、広報費について説明する〕

○議長（水野秀一君） 総務課長、岡部真君。

〔岡部総務課長、交通安全対策費、防犯対策費、消費者行政活性化事業費について説明する〕

○議長（水野秀一君） 企画商工課長、坂本克幸君。

〔坂本企画商工課長、地方創生事業費について説明する〕

○議長（水野秀一君） 続いて、税務課長、我妻美幸君。

〔我妻会計管理者兼税務課長、税務総務費、賦課徴収費について説明する〕

○議長（水野秀一君） 続いて、住民課長、関根恵美子君。

〔関根住民課長、戸籍住民基本台帳費について説明する〕

○議長（水野秀一君） 続いて、総務課長、岡部真君。

〔岡部総務課長、選挙管理委員会費、選挙啓発費、衆議院議員総選挙費について説明する〕

○議長（水野秀一君） 次に、企画商工課長、坂本克幸君。

[坂本企画商工課長、統計調査総務費、指定統計調査費について説明する]

○議長（水野秀一君） 次に、議会事務局長、田子広子君。

[田子議会事務局長、監査委員費について説明する]

○議長（水野秀一君） 続いて、保健福祉課長、佐川建治君。

[佐川保健福祉課長、社会福祉総務費、障がい者福祉費、老人福祉費について説明する]

○議長（水野秀一君） 次に、住民課長、関根恵美子君。

[関根住民課長、国民年金取扱費について説明する]

○議長（水野秀一君） 続いて、保健福祉課長、佐川建治君。

[佐川保健福祉課長、地域福祉センター費、コミュニティセンター費、国民健康保険繰出金、介護保険繰出金、後期高齢者医療繰出金、住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業費、児童福祉総務費、母子福祉費、児童福祉施設費、放課後児童健全育成事業費、地域子育て支援拠点事業費、子育て世代包括支援センター利用者支援事業費、子育て世帯生活支援特別給付金事業費、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費について説明する]

○議長（水野秀一君） 建設水道課長、生田目聡君。

[生田目建設水道課長、災害救助費について説明する]

○議長（水野秀一君） 保健福祉課長、佐川建治君。

[佐川保健福祉課長、保健衛生総務費について説明する]

○議長（水野秀一君） 住民課長、関根恵美子君。

[関根住民課長、環境衛生費について説明する]

○議長（水野秀一君） 続きまして、保健福祉課長、佐川建治君。

[佐川保健福祉課長、老人保健費、予防費、健康づくり推進費、母子衛生費、保健センター費、包括支援センター費、健康増進事業費について説明する]

○議長（水野秀一君） 続いて、住民課長、関根恵美子君。

[関根住民課長、清掃費、上水道費について説明する]

○議長（水野秀一君） 続いて、企画商工課長、坂本克幸君。

[坂本企画商工課長、労働総務費、共同福祉施設費、勤労者体育センター費について説明する]

○議長（水野秀一君） ここで昼食のため1時まで休憩といたします。

休憩 午前11時55分

再開 午後 1時00分

○議長（水野秀一君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

農政課長、生田目源寿君。

[生田目農政課長、農業委員会費、農業総務費、農業振興費、水田農業振興費、畜産費、農地費、中山間地域等直接支払事業費、多面的機能支払事業費、林業振興費、森林病害虫対策費について説明する]

○議長（水野秀一君） 企画商工課長、坂本克幸君。

[坂本企画商工課長、商工振興費、観光費について説明する]

○議長（水野秀一君） 建設水道課長、生田目聡君。

[生田目建設水道課長、土木総務費、道路維持費、道路新設改良費、河川総務費について説明する]

○議長（水野秀一君） 次に、企画商工課長、坂本克幸君。

[坂本企画商工課長、都市計画総務費、公共下水道費について説明する]

○議長（水野秀一君） 建設水道課長、生田目聡君。

[生田目建設水道課長、住宅管理費、定住促進住宅管理費、定住・移住促進住宅管理費について説明する]

○議長（水野秀一君） 続いて、総務課長、岡部真君。

[岡部総務課長、常備消防費、非常備消防費、防災費について説明する]

○議長（水野秀一君） 次に、教育課長、高野喜寛君。

[高野教育課長、教育委員会費、事務局費、国際交流費、浅川小学校費、浅川中学校費、浅川町学校給食センター費、あさかわこども園費、社会教育総務費、公民館費、歴史民俗資料館費、図書館費、保健体育費、町民運動場費、町民体育館費、町営プール費、武道館費について説明する]

○議長（水野秀一君） 農政課長、生田目源寿君。

[生田目農政課長、農用地等災害復旧費について説明する]

○議長（水野秀一君） 建設水道課長、生田目聡君。

[生田目建設水道課長、土木施設災害復旧費について説明する]

○議長（水野秀一君） 教育課長、高野喜寛君。

[高野教育課長、公立学校施設災害復旧費について説明する]

○議長（水野秀一君） 総務課長、岡部真君。

[岡部総務課長、公債費、諸支出金、予備費、実質収支に関する調書、財産に関する調書について説明する]

○議長（水野秀一君） 次に、特別会計に入ります。

認定第2号 令和3年度浅川町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について、保健福祉課長、佐川建治君。

[佐川保健福祉課長、国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について説明する]

○議長（水野秀一君） 次に、認定第3号 令和3年度浅川町宅地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定につい

て、企画商工課長、坂本克幸君。

[坂本企画商工課長、宅地造成事業特別会計歳入歳出決算認定について説明する]

○議長（水野秀一君） 次に、認定第4号 令和3年度浅川町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について、保健福祉課長、佐川建治君。

[佐川保健福祉課長、介護保険特別会計歳入歳出決算認定について説明する]

○議長（水野秀一君） 認定第5号 令和3年度浅川町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について、建設水道課長、生田目聡君。

[生田目建設水道課長、農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について説明する]

○議長（水野秀一君） ここで2時55分まで休憩といたします。

休憩 午後 2時41分

再開 午後 2時55分

○議長（水野秀一君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

認定第6号 令和3年度浅川町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について、建設水道課長、生田目聡君。

[生田目建設水道課長、公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について説明する]

○議長（水野秀一君） 続いて、認定第7号 令和3年度浅川町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について、保健福祉課長、佐川建治君。

[佐川保健福祉課長、後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について説明する]

○議長（水野秀一君） 認定第8号 令和3年度浅川町花火の里ニュータウン汚水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について、建設水道課長、生田目聡君。

[生田目建設水道課長、花火の里ニュータウン汚水処理事業特別会計歳入歳出決算認定について説明する]

○議長（水野秀一君） 認定第9号 令和3年度浅川町上水道事業会計決算の認定について、建設水道課長、生田目聡君。

[生田目建設水道課長、上水道事業会計決算認定について説明する]

○議長（水野秀一君） 提案理由の説明は終わりました。

◎議案第32号の上程、説明

○議長（水野秀一君） 議案第32号 職員の育児休業に関する条例の一部を改正する条例についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長、江田文男君。

○町長（江田文男君） 本案につきましては、地方公務員の育児休業等に関する法律の一部が改正されるため、職員の育児休業に関する条例の一部を改正するものであります。

よろしくご審議いただきたいと思います。

補足説明を担当課長よりさせていただきます。

○議長（水野秀一君） 総務課長、岡部真君。

○総務課長（岡部 真君） それでは、補足説明いたします。

まず、今回の改正の要点でございますが、育児休業等の取得要件や取得回数の制限を緩和することにより、会計年度任用職員を含めた全ての職員が育児休業等を取得しやすいようにするためのものでございます。

今回の条文の案につきましては、国よりひな形である条例例が示されており、その例に倣って作成してございます。

では、新旧対照表と本日配付しましたA4縦3枚物で、右上に総務課資料ナンバー1と記載されている改正概要をご用意いただきたいと思っております。

[以下、詳細に説明する]

○議長（水野秀一君） 提案理由の説明は終わりました。

◎議案第33号の上程、説明

○議長（水野秀一君） 議案第33号 令和4年度浅川町一般会計補正予算（第3号）を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長、江田文男君。

○町長（江田文男君） 本案につきましては、令和4年度一般会計予算に歳入歳出それぞれ2億4,677万3,000円を追加し、総額を37億5,586万6,000円とするものであります。

補正の主なものについて申し上げます、提案理由といたします。

歳入について申し上げます。

地方交付税では、普通交付税の本算定により9,689万3,000円の増、県支出金では今般の物価高騰対策のため、民生費県補助金で物価高騰対応生活困窮世帯緊急補助事業補助金138万9,000円、農林水産業費県補助金で肥料高騰緊急対策事業補助金430万円を新規計上し、繰入金では3つの特別会計の決算確定により659万2,000円の増、繰越金では令和3年度決算確定により1億837万4,000円の増、町債では臨時財政対策債が815万7,000円の減、災害復旧事業債では農業用水路3か所復旧分190万円、勤労者体育センター分3,360万円、合わせて3,550万円を新規計上しました。

次に、歳出についてですが、人事異動に伴う人件費以外の主なものを申し上げます。

総務費の財産管理費では、光ファイバ移転工事等で300万円、基金費では財政調整基金へ2,999万9,000円、

今後の公共施設整備のため役場庁舎等建設基金へ1億円を積み立てて、町議会議員補欠選挙費は議員定数に欠員が生じ、町長選挙と同時に実施することとなったため280万5,000円を新規計上しました。

民生費の社会福祉総務費は、住民税非課税世帯の方に1世帯当たり7,000円を支給する物価高騰対応臨時助成金385万円を新規計上しました。

地域子育て支援拠点事業費42万7,000円、子育て世帯生活支援特別給付金事業費397万1,000円、衛生費の予防費540万7,000円、母子衛生費26万4,000円の各償還金は、令和3年度交付額の精算額でございます。

農林水産業費の農業振興費では、肥料高騰対策として農業者へ補助金を支給する事業費403万6,000円を新規計上し、水田農業振興費では飼料用米等への補助金1,200万円、農地費では農業用施設修繕工事費900万円を追加しました。

土木費の道路維持費では、工事請負費300万円、備品購入費は小型ホイールローダー購入費450万円を計上しました。

消防費の常備消防費は、須賀川広域消防組合分担金の確定により544万9,000円を追加、非常備消防費は消火栓工事250万円、防災費は備蓄するブルーシートの購入費110万円、落雷事故による防災行政無線屋外子局修繕工事440万円を計上しました。

教育費の町民運動場費110万円は、トイレ修繕費用でございます。

災害復旧費の農用地等災害復旧費299万9,000円は、7月27日の大雨被害によるものです。勤労者体育センター災害復旧費は3,300万円を計上し、予備費に3,272万7,000円を追加しました。

よろしくご審議いただきたいと思っております。

補足説明を担当課長よりさせていただきます。

○議長（水野秀一君） 補足説明、総務課長、岡部真君。

○総務課長（岡部 真君） それでは、補足説明いたします。

右下、9月補正と書いてあります令和4年度浅川町一般会計・特別会計補正予算書並びに予算説明書をご用意いただきたいと思っております。

〔以下、詳細に説明する〕

○議長（水野秀一君） 提案理由の説明は終わりました。

◎議案第34号の上程、説明

○議長（水野秀一君） 議案第34号 令和4年度浅川町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長、江田文男君。

○町長（江田文男君） 本案につきましては、令和4年度浅川町国民健康保険特別会計予算に歳入歳出それぞれ584万6,000円を追加し、総額を6億7,323万円とするものであります。

歳入においては、令和3年度分の繰越額の確定により、前年度繰越金584万6,000円を増額するものであります。

歳出においては、国保基金積立金に560万8,000円、令和3年度の保険給付費等が確定したため、保険給付費等交付金償還金に19万3,000円、一般会計繰入金の返還金として繰出金に4万5,000円を増額するものであります。

よろしくご審議いただきたいと思います。

○議長（水野秀一君） 提案理由の説明は終わりました。

◎議案第35号の上程、説明

○議長（水野秀一君） 議案第35号 令和4年度浅川町宅地造成事業特別会計補正予算（第1号）を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長、江田文男君。

○町長（江田文男君） 本案につきましては、前年度からの繰越金額確定に伴い、歳入において一般会計繰入金を58万4,000円の減、前年度繰越金を58万4,000円の増とするものであります。

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ1,172万7,000円に変更はありません。

よろしくご審議いただきたいと思います。

○議長（水野秀一君） 提案理由の説明は終わりました。

◎議案第36号の上程、説明

○議長（水野秀一君） 議案第36号 令和4年度浅川町介護保険特別会計補正予算（第1号）を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長、江田文男君。

○町長（江田文男君） 本案につきましては、令和4年度浅川町介護保険特別会計予算に歳入歳出それぞれ4,091万4,000円を追加し、総額を6億5,951万6,000円とするものであります。

歳入においては、令和3年度分の繰入金の確定により7万円の増、繰越額の確定により前年度繰越金4,084万4,000円を増額するものであります。

歳出においては、介護給付費準備基金積立金に1,901万9,000円、令和3年度の介護保険事業費の精算に伴って、過年度保険料還付金に3万2,000円、国、県、町の過年度分返還金に1,965万3,000円をそれぞれ増額し、予備費に221万円を留保するものであります。

よろしくご審議いただきたいと思います。

○議長（水野秀一君） 提案理由の説明は終わりました。

◎議案第37号の上程、説明

○議長（水野秀一君） 議案第37号 令和4年度浅川町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長、江田文男君。

○町長（江田文男君） 本案につきましては、令和4年度浅川町農業集落排水事業特別会計予算に歳入歳出それぞれ82万5,000円を追加し、総額を809万7,000円とするものであります。

歳入につきましては、財源不足分を補う一般会計繰入金を79万5,000円増額し、令和3年度繰越額の確定により、前年度繰越金を3万円増額するものであります。

歳出につきましては、農業集落排水施設管理費でマンホールポンプ場の水位計修繕のための修繕料82万5,000円増額するものであります。

よろしくご審議いただきたいと思います。

○議長（水野秀一君） 提案理由の説明は終わりました。

◎議案第38号の上程、説明

○議長（水野秀一君） 議案第38号 令和4年度浅川町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長、江田文男君。

○町長（江田文男君） 本案につきましては、令和4年度浅川町公共下水道事業特別会計予算に歳入歳出それぞれ1,500万円を追加し、総額を3億7,963万5,000円とするものであります。

歳入につきましては、財源不足を補う一般会計繰入金を610万1,000円減額し、令和3年度繰越額の確定により、前年度繰越金を1,010万1,000円増額、工事請負費等の財源とするため、特定環境保全公共下水道事業債を1,100万円増額するものであります。

次に、歳出につきましては、終末処理場施設管理費でマンホールポンプ場遠隔通報装置修繕のための修繕料400万円を増額し、特定環境保全公共下水道事業費では公共ます設置に係る設計委託料で300万円、同じく工事請負費で800万円を増額するものであります。

よろしくご審議いただきたいと思います。

補足説明を担当課長よりさせていただきます。

○議長（水野秀一君） 建設水道課長、生田目聡君。

○建設水道課長（生田目 聡君） それでは、補足説明を申し上げます。

63ページをご覧いただきたいと思います。

〔以下、詳細に説明する〕

○議長（水野秀一君） 提案理由の説明は終わりました。

◎議案第39号の上程、説明

○議長（水野秀一君） 議案第39号 令和4年度浅川町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長、江田文男君。

○町長（江田文男君） 本案につきましては、令和4年度浅川町後期高齢者医療特別会計予算に歳入歳出それぞれ53万8,000円を追加し、総額を7,654万1,000円とするものであります。

歳入においては、令和3年度分の繰越額の確定により繰越金53万8,000円を増額するものであります。

歳出においては、一般会計繰入金の返還金として繰出金53万9,000円を増額し、予備費1,000円を減額するものであります。

よろしくご審議いただきたいと思います。

○議長（水野秀一君） 提案理由の説明は終わりました。

◎議案第40号の上程、説明

○議長（水野秀一君） 議案第40号 令和4年度花火の里ニュータウン汚水処理事業特別会計補正予算（第1号）を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長、江田文男君。

○町長（江田文男君） 本案につきましては、令和4年度花火の里ニュータウン汚水処理事業特別会計予算に歳入歳出それぞれ142万7,000円を追加し、総額を517万2,000円とするものであります。

歳入につきましては、財源不足を補う一般会計からの繰入金を88万5,000円減額し、前年度繰越金の確定により繰越金を231万2,000円増額するものであります。

次に、歳出につきましては、汚水処理施設管理費で汚水処理施設維持整備基金への積立金として100万円を増額し、予備費を42万7,000円追加するものであります。

よろしくご審議いただきたいと思います。

○議長（水野秀一君） 提案理由の説明は終わりました。

◎散会の宣告

○議長（水野秀一君） 以上で本日の日程は終了しました。

本日はこれで散会します。

散会 午後 4時47分